

# 頼高市長のあったか市政を問う

## 一般質問

6月定例会では18・19・20日の3日間で15人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。



## 一般質問

比企孝司 議員（新生会）

### 都市型豪雨への 水害対策を急げ

**議員** 過去の床下浸水なり、道路冠水、または内水はんらん状況は市民の方から要望があれば開示できるのか。

**市民生活部長** 要望があれば開示させていただきたい。

**議員** 避難計画の策定、避難経路等の避難誘導体制の整備状況はどのようか。

**市民生活部長** 災害対策本部の避難誘導班が迅速かつ的確に誘導ができるような体制を検討しているが、市民の方にも事前に個々に見合った避難場所を選定し、安全を確保していただくことが重要なことから、地震並びに洪水ハザードマップで周知を図っている。

**議員** 避難場所案内板の設置状況についてはどうか。

**市民生活部長** 避難場所を示す標識と案内標識を合わせ、計48基が設置されている。

**議員** 電柱等に増設できたらいいと思うがどうか。

**市民生活部長** 看板業者を調査して確認し、できるかどうか進めていきたい。



避難場所案内板の増設を求める

### 水道水の安全と 水道業務について

**議員** 県水、地下水の水質に異変があった場合、対応はどのように行うのか。

**水道部長** 県水停止などの事態が発生した場合には、配水池の貯留水及び地下水を活用し、安定的な水道水の供給に努めたい。また、深井戸については一般的に環境に汚染されにくいとされ、安心してご利用いただけると思っている。



ひき こうじ

**議員** 災害時には何日分の給水が実施可能なのか。

**水道部長** 10日分の給水能力があると考えている。

### 学校土曜塾について

**議員** 進捗状況、今後の計画予定はどうか。

**教育部長** 平成25年度の事業開始を目的に検討を行っている。毎週土曜日の午前中1時間半程度を目安に、初年度は小学校2校ないし3校で開始の上、順次すべての小学校に広げていきたいと考えている。

**議員** 開設にあたり、小規模の改修なりが必要になってくると思うがどうか。

**市長** 具体的なことは検討がされている最中で、どういう課題が出てくるか承知していないので、その中身次第となる。少なくとも小学校すべてでは実施するという方向を持っているの、そのために必要な改修は当然やっていくということとは考えている。

## 孤立死・孤独死を 防止するために



チラシなどがたまった集合住宅のポスト

まっているなどの異変があれば通報してもらう。

町会等には情報提供協力をお願いする。アパート居住者への町会加入促進のパンフレットを作り、更なる加入促進に努める。

**議員** アパート管理人等の責任について市の関与はどうか。  
**都市整備部長** まちづくり指導要綱では14戸未満の共同住宅は指導の対象外で関与できない。第一義的に家主・管理人等が管理責任を負う。

### 介護保険の生活援助 時間の短縮について

**議員** この4月から介護報酬の時間区分が変わり、ヘルパーの訪問時間が減り、要介護者に戸惑いが広がっている。市の把握状況はどうか。

**健康福祉部長** 時間区分変更について、市と地域包括支援センターに意見は出ていないが「新たな時間区分に適合させることを強いるものではない」という国の通知に沿って、

**議員** 今年全国で孤独死が相次いでいる。国会では生活保護制度の扶養義務強化が議論されているが、孤独死対策に逆行しかねない。社会的に孤立している人への積極的アプローチが求められる。蕨市の対応はどうか。

**各担当部長** 水道検針業務で見守りを始めた。4・5月で11件通報があったが、調査のうえ問題はなかった。

税務部門では5人の市税収納員で毎月平均約2千軒を訪問しているが、郵便物がた



かじわら ひであき

事業者を適切に指導したい。介護保険室と地域包括支援センターで電話で苦情・相談を受け付けているので活用してほしい。時間区分変更の背景には、限られた人材の有効活用という国の政策もある。

**議員** 限られた人材の活用という考えが、今度の改定に現れ、介護利用者にしわ寄せされ、一部利用者は泣き寝入りしている。私は国の制度改善を求めるが、市は、市民の相談にしっかりとってほしい。

### 市立病院玄関の 車椅子利用の改善

**議員** 車椅子の家族を病院に送迎する人から、玄関前が狭くて不便との声がある。

**市立病院事務局長** 大幅改修は困難なので、玄関のひさしスペースを有効活用し、乗用車を玄関寄りに誘導して、利用者の利便性を向上したい。

**ほかに**「公園遊具の設置状況」「所得証明の発行時期」について質問。

## あつたか市政を問う

## 孤立死・孤独死について

**議員** 孤立死・孤独死については蕨市でも1件の報告があり、遺憾に思っている。蕨市の見守り体制を伺いたい。

民生委員さんは多岐にわたるお仕事があるようだが、孤立死・孤独死に対する取り組みでは、どのような役割を担っているのか。

**健康福祉部長** 単身高齢者や高齢者のみの世帯などの見守り対象の方以外でも、地域で支援が必要と思われる方がいる場合は、情報提供をしている。ただくようお願している。

**議員** 社会福祉協議会の各地域での見守り部会は、どのような活動をしているのか。

**健康福祉部長** 愛の給食をお配りする際に対象となる65歳以上のひとり暮らしや夫婦世帯の方の安否確認を行っている。また、北町・中央・錦町支部においては見守りを希望する方に毎日の声かけや定期的な訪問などを行っている。

**議員** 町会との連携はどのようになっているのか。

**健康福祉部長** 姿を見かけなくなった、新聞がたまっているなどの異変を感じたときには市に通報していただき、安否確認等をするなどの対応を行っているまいりたい。

### 駅西口再開発事業 について

**議員** 景気の低迷や地価の急落など事業を取り巻く環境は決してよい状況とはいえないが、今こそ第2、第3工区の再開発事業をさらなる契機として中心市街地のにぎわい創出につなげていく必要があると考える。そこで、第2、第3工区の昨年から検討状況と今後の取り組みを伺いたい。

**都市整備部長** 蕨駅西口市街地再開発事業地区協議会において、昨年度は主に駐輪施設や商業施設の規模について議論をいたしながら検討してきた。今年度は消費の動向や商業店舗の立地状況など、地区の現状を把握し、その課題を整理するとともに、商業施設

の整備の方針をまとめていきたいと考えている。

### 道路状況について

**議員** 中央3丁目のマルエツ駐車場前の一方通行路を逆走する車が多く、危険であるとの報告があるが、警察との連携はどのようか。

**市民生活部長** 道路には一方通行の規制標識、路面にも矢印標識があるが、さらに見やすく明確な一方通行の標識を設置するなど、蕨警察署、店舗と協議し、対処したい。



やまうち としかず



逆走する車が多く、問題となっている一方通行路（中央3丁目）



## 千葉県佐倉市（<sup>わらび</sup>藤 和雄市長）と 災害時相互応援協定の締結を！



他県市との災害時相互応援協定の拡充を（写真は千葉県佐倉市役所）

定は難しいとお話をいただいたことから、今後どのような形が両市にとって有益なのかを含め、検討を進めていくことになった。

**議員** 本市として他県市との災害時相互応援協定のアプローチ状況はどのようなか。

**市長** 今年度中には締結できるだろうという感触を持っている。ただ、相手方ともいろいろ調整をした上で、いけるだろうとなった時点で報告をしていきたいと思っている。

### 消防・救急無線のデジタル化への移行について

**議員** 国は電波の有効利用と高度化を図るため、消防・救急無線を平成28年度までにデジタル方式へ移行することを義務付けしているが、昨年実施した消防・救急デジタル無線電波伝搬調査の結果についてはどうか。

**市民生活部長** 佐倉市に連絡をとったところ、想定地震が同じであり、災害時の応援協



いちのせき かずいち

域を実測した。電波の出力、0.1ワット、0.5ワット、1ワットの3段階に分けて電波の受信状況を確認した結果、1ワットで市内全域に電波が届くことが確認された。

### 北町コミュニティセンター 広場再整備の見通しについて

**議員** 議会で再三指摘をしてきたが、あらゆる箇所の損傷が著しく、専用駐輪場と合わせて早急な整備が必要であると考えているがどうか。

**教育部長** 財政状況等を勘案し、引き続き検討したい。

**議員** 早期にやるかやらないか、市長の判断を仰ぎたい。

**市長** 学校体育館の耐震化を含めた大規模改修を初め、保育園の耐震診断も始めているという全体の安全対策、防災対策も含めた公共施設の保全の中で、優先順位を定めながら検討することに尽きる。

**ほかに** 「防災ラジオの普及」「防災行政無線の難聴地域の実態調査」について質問。

## 一般質問

## 自治体クラウド導入による 行財政改革について

**議員** 本市の情報システムの運用経費実態とクラウド利用による経費削減効果についてはどうか。

**理事** 住民情報システムなど、現在81の情報システムを保有しており、運用経費は20年度約3億1千500万円、21年度約3億6千万円、22年度約3億9千300万円と推移している。経費削減効果については、各システムのクラウド化を想定した見積もりを依頼した経緯がない現状においての効果額算出は見込めない。

**議員** データセンター活用によるデータのバックアップ確保については行政課題であるが、災害に強い基盤構築についてどう考えるか。

**理事** 現在、本市では重要な情報資産のバックアップを遠隔地（寄居町）に保管する取り組みを実施している。データセンターを利用する方式も、業務継続性を高める方法の一つであり、今後対費用効果の観点も含め、調査研究して

いきたい。

### 通学路の安全確保 について

**議員** 本市の文科省からの通知による通学路の安全性の点検・調査はどのように行われ、どう反映されるのか。

**教育長** 本年4月の京都府亀岡市での登校中の事故を受け、改めて市内小・中学校に通学路の安全点検を依頼し、実施した。併せて、交通事故防止の徹底についての文書通知、



市内全域における通学路のさらなる安全対策を

**議員** 介護と医療が連携した「24時間対応定期巡回・随時対応サービス」がスタートし、入院、入所から在宅へのシフト強化となるが、本市におけるサービス開始の現状とそれに取り組む課題は何か。

**健康福祉部長** 介護と医療の連携は、地域の実情に応じて重点的に取り組む事項であるが、現段階でサービスの提供を希望する事業者がいらない状況である。要因として、本市の市域だけでは、一定以上のサービス利用が見込めないことが参入のための課題となっていると考える。



たかはし えつろう

# 学校選択制の今後について

**議員** 小・中学校においては平成16年度から、自由に学校を選択できる学校選択制度を導入している。各校独自の特色を出すということで、学校間の差別化を図る動きもあったかと思うが、今や友達が行くからとか、設備がきれいなどの理由で、当初の選択制の意義が希薄になってきたようにも見受けられる。学校選択制の課題、問題点を伺いたい。

ていくのか。

**教育長** 学校選択制の当初の目的はほぼ達成できたことから、子どもの安全確保を第一とすると、今後、制度の見直しを検討していきたい。

## 青少年メディア教育について

**議員** 多様化する携帯端末の利用が青少年の健全育成に与える影響について、どう認識されているのか。

**教育長** 災害対応の面からいえば、東日本大震災では通信網と交通網が長期間遮断され、児童の引き渡し等に困難を来した。また、通学路の面では京都府亀岡市で発生した児童が巻き込まれた事故で、改めて通学路が長くなることの危険性を感じた。これらのことから、成果がある一方で、さまざまな課題もあるのは事実であると認識している。

**議員** 他自治体でも、3.11の地震以来、学校選択制の廃止を検討している地区も多いと聞いている。今後の見直しは

**議員** 携帯端末を使う側のモラルやマナーがないことが一番の問題だと思う。保護者や子どもたちに個人情報などがどううつものなのか、また、想像



まえかわ やすえ



多様化する携帯端末、使用者のマナー向上も必要

力を養うような教育をしていただきたい。

## 救急車両出勤実態について

**議員** AEDの講習を受講したが、心肺停止の場合はAEDの使用のほかに救急車が到着するまで心肺蘇生を行う必要がある。救急車が依頼現場へ到着するまでの時間はどれくらいかかるのか。

**消防長** 平成23年の平均は8.0分と全国平均の8.1分に近い時間を費やしている。今後も現場到着の短縮に努力し、救命率の向上に努めたい。

# 中学吹奏楽部の楽器運搬費補助の充実を

**議員** 中学校吹奏楽部が西関東大会に出ることができても、県外の大会には楽器運搬費が補助されないで、保護者の負担が大きい。西関東大会や東日本大会に出場できた場合、楽器運搬費を補助すべきだ。

**教育部長** 県外の大会を最初から対象外にしているわけではない。その都度該当校と協議して、適切に対応する。

**議員** 予算がからむので、市長の考えを聞きたい。

**市長** まずは教育委員会がどう考えるかだ。その上で提起があつたら考えていきたい。

**議員** 楽器運搬委託料の予算が25万円あるのに、平成22年度は約6万8千円しか使わなかった。私が議会で取り上げ、



社会福祉センターまつりで演奏する二中吹奏楽部の皆さん

## 子宮頸がんなどの3ワクチンを無料に

**議員** 子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌の3ワクチン接種の自己負担はいくらか。

**市立病院事務局長** 1回の接種ごとに、子宮頸がんワクチンは2千円、ヒブは200円、小児用肺炎球菌は1千500円となっている。

**議員** 政府は、来年度から3ワクチンを定期予防接種に加える方針だとの報道があつた。



しむら しげる

そうなった場合、接種者の自己負担をなくしてもらいたい。

**健康福祉部長** 国は来年度からの制度化に向け、「地方に何らかの財源の手当てをする」と報道された。今後、国の動きを見ながら検討する。

## 年金支給年齢まで働ける条件整備を

**議員** 年金法が改悪され、来年度60歳になる職員は、61歳まで年金がまったく支給されず、3年ごとに支給開始年齢が上がる。年金が受給できる年齢まで働けるようにする必要があるがどう考えているか。

**理事** 国の制度改正の内容や他団体の動向を注視しながら本市の高齢期雇用のあり方を検討していく。

**議員** 消防職員は、60歳を超えて現場で消火活動することに躊躇があるかも知れない。また、短時間勤務を希望する職員もいると思う。市役所の職場環境を整え、希望に沿った再任用をするよう要望する。

## あつたか市政を問う



## 防災・減災対策の 取り組みについて



さらなる放置自転車対策が求められる蔵駅周辺

がら、一部の店舗においては、駐輪場を設けていないことや屋外広告物を出していることにより点字ブロックをふさいでいる箇所が見受けられる。

今後、店舗への指導、協力依頼により改善を図り、安全に通行できる状態を確保したい。

### 避難所開設シミュレーションについて

**議員** 総合防災演習の取り組みの一環として、避難所開設のシミュレーションを実施すべきと考えるがどうか。また、それに伴いマニュアルの改訂も必要かと思うがどうか。

**議員** 目の不自由な方々が利用する点字ブロック上に放置自転車や荷物を置いて、通行の妨げになっている歩道があるが、安全対策をとれないか。

**市民生活部長** 点字ブロックが多く設置されている駅周辺は自転車の放置禁止区域として定めており、巡回指導や撤去により、放置自転車台数は減少してきている。しかしな



おおishi こういち

### 学校校舎の非構造部材の耐震化について

**議員** 学校校舎の天井、窓ガラス、壁などの非構造部材の耐震化工事について、昨年6月定例会で質問したが、その後の状況はどうか。

**教育部長** 構造躯体の耐震補強がすべて完了したところであり、非構造部材の耐震化もこれまでにブロック壁の補強及び内装の補修等を実施してきた。日ごろから施設の維持管理を行うとともに、必要に応じて修繕や補強等の安全対策を実施したい。

**議員** 校舎については専門家による点検をしていただいて児童・生徒の身の安全という観点から、非構造部材の工事計画を立てていただきたい。

**市長** 建物そのものの耐震化が終わったので、次の段階として非構造部材の耐震化について、まずはどのような形で調査をするかも含めて検討して、必要な対策は講じたい。

## 一般質問

## より公正な公契約へ 市の対応を求める

**議員** 公契約（工事や委託事業等、国や地方自治体など公的な機関を相手に結ばれる契約）における低価格競争の激化が、低賃金や質の低下といった弊害を生み、その対策として「公契約条例」制定の動きが広がっている。蔵市でも制定する考えはないか。

**理事** 市単独の条例制定ではなく、国の法整備が重要。今後、国や他の市町村の動向を注視し、研究したい。

**議員**（基準となる労務単価や原材料費などを基に市が算定した）設計価格と実際の落札額の差はどの程度か。

**理事** 工事の落札率では平成23年度は一般競争入札で76%、指名競争入札で88%、委託では平成22年度で82%となる。公正な競争の結果と考える。

**議員** これだけの差が生じているが、こうした下で請負業者の人件費等が適正かを確認できる報告制度はない。条例制定が必要と考える。また、条例制定とは別に適正賃金の



安心して働ける「公契約」制度が必要（写真は北町雨水調整池工事の現場）

働条件の実態調査や建退共未加入者の是正など、さらに踏み込んだ対応を求める。

### 猛暑対策について

**議員**（高齢者・乳幼児・学校・保育園・学童保育での対応を質問し答弁を受けた上で）高齢者については一般的な広報ではなく、対面での注意喚起・情報提供等が必要。また、公民館ロビー等を避暑スペースとして開放する取り組みはどうか。

**理事** 熱中症対策、家庭の節電対策の一環として「クールオアシス蔵」で公共施設のロビー開放などを行う。

### 福祉理美容券・入浴券

**議員** 出張交付の期間以降は市役所の窓口でのみ交付する現制度では、離れた所に住む高齢者にとって不便。一年を通して公民館で交付するなど対応を求める。

**議員** 改善への努力があったことを評価する。今後は、労



すずき さとし

## 公共施設の利活用にファシリティ・マネジメントの導入を

**議員** ファシリティマネジメントとは、行政経営で言えば、市が保有する施設や土地に係るデータ、例えば維持管理費や工事履歴、その施設の利用者数などを一元的に管理し、その有効活用を部局横断的に検討していく営みである。

**理事** 公共施設の維持管理費等の最小化に向け、厳しい財政状況が続く中、各事業下で行っているが、全国の自治体の中には、ファシリティマネジメントを導入する先進事例が見受けられることから、その必要性は認識している。

公共施設の維持管理、有効活用を図るため、静岡県浜松市並びに千葉県佐倉市等で事例のある、ファシリティマネジメントの手法を導入する考えはないか。



公共施設の有効活用を（写真左：市立病院、右：市民会館）

**議員** 限られたリソースであっても、保育園等、必要なものはつくっていくかなければならない分野があると思う。既存の施設を交換してつくってみるとか、あるいは複合施設化を図って土地を生み出すとか、そういう手法は考えられないか。

**市長** 土地の有効活用というのは、この間、その土地の収益を上げることも含めて大分努力もしている。必要があれば、土地の交換であるとか、いろいろな手法があるということも承知をしているが、喫緊の課題である特養や保育園については、実現しつつあるという状況であることをご理解



おおしま こういち

### 孤立死・孤独死対策について

解いたきたい。

**議員** 孤立死・孤独死対策の一環として、不動産業・建築の皆様、特に地元の不動産業者さん等に見守り活動等の実施を依頼してはどうか。

**市民生活部長** 宅建協会の南彩支部にその辺の見守り等の話を進めていきたい。

### 「居所不明」児童・生徒の対応について

**議員** 大阪府富田林市、横浜市及びさいたま市等で顕在化している「居所不明」小・中学生の問題につき、本市教育委員会の対応はどうか。

**教育長** 「居所不明」とは、就学児童・生徒が1年間以上その居所が不明である状態をいい、本市においては、現在のところ理由のない居所不明は1件もない。引き続き児童・生徒の就学状況を適正に把握するよう努める。

## あつたか市政を問う

## 生活保護行政における個別外部監査の導入を

錦町区画整理事業において、広報・コミュニケーションの充実を

**議員** 錦町区画整理事業において、事業の遅れに対して地域住民の不満が高まっている。事業遅れの理由はお金がないからであり、やむを得ない面もある。地域住民の不満の理由は、市側の広報とコミュニケーションの不足であり、力を入れるよう求める。

**市長** これからもコミュニケーションを図っていくことについては、不断の努力が必要だと思っている。

### 民間の防犯活動への支援を

**議員** 3.11大震災以降、地域の絆が見直され、地域社会のために役に立ちたいと考える人が増えている。民間のボランティア活動を活発にするために、青色回転灯パトロール車への補助を行うなど、防犯対策における支援策を設けてはどうか。



子どもたちにも大人気！青色回転灯パトロールカー

### 生活保護行政における個別外部監査の導入を

**市民生活部長** 現在、活動に対する相談等はないが、パトロールを実施する希望の団体から相談があれば、柔軟な対応を検討したい。

**議員** 近隣市と比べて保護率が高く、保護世帯類型における「その他」比率が高い現状に対して、市民は不満に思っている。不満の声に応え、生活保護事務が適切に行われて



ほや たけし

いることを証明するために、個別外部監査の実施を求める。

**健康福祉部長** 生活保護の監査体制については、厚生労働省による監査を初め、県による一般監査、特別指導監査、特別監査及び個別指導監査、その他、市の監査委員による事務監査のほか、会計検査院による検査も実施されている状況にあり、現段階において個別外部監査の導入については考えていない。

**議員** 生活保護行政という法定受託事務の枠内で、現場の方がとても頑張つてやっているということは理解している。ただ、その努力が市民にうまく伝わっておらず、それが不満になっていると思う。そのために個別外部監査をやることが重要ではないか。

現状では個別外部監査を行うための条例をつくるつもりがないということなので、会派の内外から議員の協力を募り、何とか議員提案でできないか努力したいと考える。



## 市有建築物の耐震対応について



耐震診断に要する金額は、

現段階の概算でおよそ5千万円と試算している。今後も優先順位を精査し、国庫補助金や市債を活用した推進を考えている。

議員 5千万円かけて耐震診断をすると不都合な

「耐震診断」で未然に「いのち」を守りたい！

事実が出てくるのかもしない。事実を直視することも大事だと思うので、それも含めて検討を願いたい。

### 災害救援物資提供の協定締結について

議員 東日本大震災後に新たに協定を締結した先はどこか。

市民生活部長 震災後、他の自治体や民間事業者との新たな協定は締結していないが、現在、協定先の検討や協定内容の詳細の協議を進めている。

議員 311直後、多くの帰宅困難者がさいたまスーパーアリーナに収容されたが、スーパーアリーナに届いた飲料水は、埼玉県が災害協定を結ん

る、埼玉県が災害協定を結ん

理事 未実施の全施設の耐



こばやし りき

### 給食費未払い督促について

議員 支払い督促の進捗、また、今後、滞納者にはどのような対応をしていくのか。

教育部長 複数年にわたり、学校給食費を滞納し、その支払いに応じない世帯について、さいたま簡易裁判所へ支払い督促の申し立て、さらに仮執行宣言つき支払い督促の申し立てを行った。債権管理対策委員会が定める悪質滞納者判断基準に該当する滞納者には、今回と同様の手続を行う。

議員 給食費を払えないのが問題ではなく、払えるのに払わないのが問題である。給食費問題などの社会問題について、学校で先生と生徒が話し合う機会があれば、まさに活かした道徳の授業だと確信する。

議員 給食費を払えないのが問題ではなく、払えるのに払わないのが問題である。給食費問題などの社会問題について、学校で先生と生徒が話し合う機会があれば、まさに活かした道徳の授業だと確信する。

## 一般質問

## 子どもの貧困が広がる中、就学援助制度の拡充を

議員 この5年間の就学援助制度の申請状況はどうか。

教育長 平成23年度は499人が申請し、433人が認定。若干であるが増加傾向にある。

議員 20年度から就学援助法施行令の「民生委員の助言を求めることができる」という文言が削除された。蕨市でも民生委員の調査は削除してもよいと考えるがどうか。

教育長 近隣市では調査をなくしているの、検討していきたい。

議員 20年度から新たにクラブ活動費、生徒会費、PTA会費の3項目が国の支給内容に追加された。蕨市でも必要保護世帯においても新しく3項目を支給内容に追加してほしいと思うがどうか。

教育長 国庫補助対象でないため、拡大には財政上大きな予算措置を伴うので、近隣市の状況等をよく踏まえた上で今後研究していく。

### 脱原発と自然エネルギーへの転換

議員 「脱原発をめざす首長会議」へ参加するとの英断をした市長の考えはどうか。

市長 住民の生命・財産を守る首長の責務として、脱原発社会を早期に目指していくべきとの思いに至った。誰もが蕨をわが町と実感できる、そんな日本一のふるさとづくりを進めていきたいとの思いで、日々市政運営にあたっている。そういった立場の市長として原発事故の影響は深刻なもので

原発事故の影響は深刻なもので



部活動を頑張る中学生を応援します！



やまわき のりこ

あり、また呼びかけ人の勇氣に市長としてこたえていくべきとの思いを持って参加した。

議員 地球温暖化対策設備等設置費補助制度が6月4日から開始されたが、申し込み状況はどうか。

市民生活部長 6月19日現在で太陽光発電システム8件、太陽熱温水器1件、家庭用燃料電池装置13件の計22件で順調な滑り出しである。

### 保育園の待機児童対策

議員 市長報告において新たな認可保育園の建設が表明されたが、開設までの具体的なスケジュールや内容はどうか。

健康福祉部長 平成25年4月の開設を予定。錦町1丁目17番地内、敷地面積約1千865㎡、建築面積822㎡。定員は0歳児9人、1・2歳児18人ずつ、3・4・5歳児20人ずつの計105人を予定。

ほかに 「不登校の状況と中学校の部活動」について質問。

# 未婚率が上昇している件について

**議員** 未婚率が上昇しているが、原因についてどのように認識しているか。

**理事** 個人の価値観、雇用情勢の変化などが考えられる。

**議員** 飲食店の活性化にもなる、いわゆる「街コン」を行う考えはないか。

**市民生活部長** 市内の団体と相談し、検討したい。

**議員** 少子化の大きな原因は未婚率の上昇によるが、これに対する施策を行っていく考えはないか。

**市長** 機運があつたときに支援していくのは大事。行政としてできる、いろいろな施策に取り組んでいきたい。

## 公園・プールについて

**議員** 市民公園のバーベキューについては、どのような意見が寄せられているか。

**都市整備部長** 近隣から、おい・煙が流れてくる、ゴミの後始末が悪い、違法駐車などの苦情がある。



バーベキュー利用者の66%が市外在住（市民公園）



えのもと かずたか

プールの実施状況は。

**教育部長** 小学校では、体育館改修工事中の塚越小を除き8〜10日間実施。中学校では一中的み昨年まで行っていたが、今年は予定していない。

**議員** 日数を増やせないか。

**教育長** 小学校では確保できていると思う。中学校は集まった理由が、宿題をやることをかねていたためであり、ご理解いただきたい。

## 議員野球は公務ではない

**議員** 川口市、戸田市との親睦議員野球に、市職員が有給休暇を使って手伝いをさせられるのは問題ないのか。

**理事** 本人の自由。任命権者は目的いかんで拒否できない。

**議員** 鳥取県議会は「議員との力関係から職員が付き合わざるを得ない実態がある」との声があり、職員の協力は求めないよう決めたそうだが、他の会派は真摯に受け止めるべきだ。

## あつたか市政を問う

# 本市の人事管理及び組織のあり方について

## 勤務延長について

**議員** 本市におけるこの5年間の実績についてはどうか。

**理事** この5年間では部長級2名、理事級1名の計3名について勤務延長の実績がある。

**議員** 近隣市における部長級の勤務延長の実態についてはどうか。

**理事** 過去5年間でさいたま市・川口市・戸田市においてさいたま市で1名の実績が確認されている。

**議員** 本年、勤務延長となつた職員は「蕨市職員の定年等に関する条例」において勤務延長を可とする3条件のどれに該当すると判断したのか。

**理事** 「当該職務が高度の知識、技能又は経験を必要とするものであるため、その職員の退職により公務の運営に著しい支障が生ずるとき」に該当するものと判断した。

**議員** 任命権者は何年に誰が、また何人が定年退職するかを

全部把握しているので、それに沿って公務に支障のないようにするのが市長の役割であり、部下を育てることも必要である。計画的に人事管理を進める必要がある、その点がちょっと抜けている感がある。

**市長** 私が勤務延長を判断するときには、本人にとつてどうであるか、市民にとつてよりよい市政運営をするためにという視点で判断している。将来も含めてよりよい人事政策をこれからも進めていきたい。



かわしま よしのり

## 「蕨市人財育成基本方針」の内容について

**議員** 職員の意識改革及び人材育成の具体的な取り組みについてはどうか。

**理事** 職員研修の充実・多様化、組織・職場づくり、人を育てる人事制度の取り組みの3つの柱で取り組むこととしている。既に実施している取り組みを着実に進めたい。

## 職員の知恵と力の発揮について

**議員** 公務員制度改革に対応した人事管理の見直しについて、平成25年度から定年延長の段階的な実施とあるが、本市の定年延長の進捗状況についてはどうか。

**理事** 本年3月に国が平成25年度からの定年延長を当面見送り、再任用制度の拡充で対応することになったため、本市においても国や他団体の動向を注視し、再任用制度のあり方を検討したい。



有能な職員を育成できるような人事制度の充実を（市役所庁舎）



# 政務調査費の執行状況をお知らせします

平成23年度に各会派に交付された政務調査費の執行状況は次のとおりです。蕨市議会では使途の透明性を高め、各会派の活動内容を明らかにするために収支報告書を公開しています。（政務調査費は1人月額33,000円交付されます。）

## 平成23年度政務調査費収支報告

(単位：円)

項 目	会 派 名	新生会 (8人)	日本共産党 (4人)	公明党 (3人)	民主党 (2人)
交 付 額		3,102,000	1,584,000	1,188,000	792,000
1 研 究 研 修 費		439,620	136,220	157,310	119,365
2 調 査 旅 費		256,590	0	127,980	0
3 資 料 作 成 費		684,586	111,832	64,946	154,314
4 資 料 購 入 費		493,396	360,900	334,230	310,074
5 広 報 費		640,950	850,187	110,700	324,980
6 広 聴 費		94,500	3,280	0	0
7 人 件 費		0	0	0	0
8 事 務 所 費		0	0	0	0
9 そ の 他 の 経 費		71,965	89,255	396,735	49,000
支 出 額		2,681,607	1,551,674	1,191,901	957,733
返 還 額		420,393	32,326	0	0

※新生会は420,393円を、日本共産党は32,326円をそれぞれ返還済みです。

※5月29日～7月19日の新生会の人数は7人です。

※無所属議員は政務調査費の交付申請をしていません。

### その他の経費 606,955円

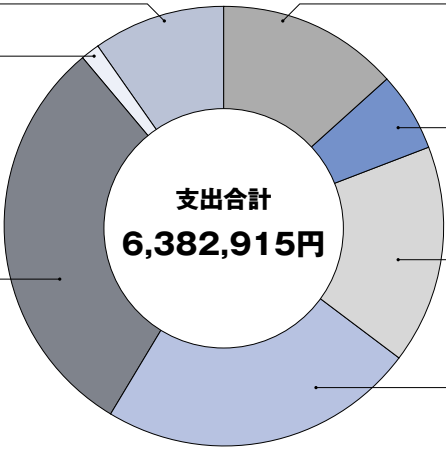
該当する項目以外で  
調査研究活動に必要な経費

### 広聴費 97,780円

市民からの市政、会派の  
政策などに対する要望、  
意見を聴取するための会  
議などに要する経費

### 広報費 1,926,817円

調査研究活動、議会活動、  
市の政策について市民に  
報告し、周知するために  
要する経費



### 研究研修費 852,515円

研究会、研修会の開催に必要な  
経費または他の団体が開催する  
研究会、研修会への参加経費

### 調査旅費 384,570円

調査研究活動に必要な先進地  
調査または現地調査に要する経費

### 資料作成費 1,015,678円

調査研究活動に必要な  
資料の作成に要する経費

### 資料購入費 1,498,600円

調査研究活動に必要な図書、  
資料などの購入に要する経費

## 9月定例会の日程(予定)

8月31日(金)	開 会	13日(木)	〃
9月6日(木)	質 疑 会	24日(月)	一般質問
7日(金)	〃	25日(火)	〃
10日(月)	〃	26日(水)	〃
11日(火)	〃	28日(金)	閉 会
12日(水)	〃		

### 傍聴に来てみませんか？

※議会の都合により日程は変更になる場合があります。  
【問い合わせ】4階議会事務局 電話(433)7733(ダイヤルイン)

## 市議会ホームページを ご利用ください

市議会のしくみや市議会議員の  
紹介、過去の定例会・臨時会の会  
議録などが、ホームページでご覧  
になれます。お気軽にご利用くだ  
さい。

### ○ホームページの利用方法

市議会のホームページは、蕨市  
のホームページ (<http://www.city.warabi.saitama.jp>) とリンク  
しています。まず、蕨市のホーム  
ページをお開きください。次に、  
蕨市議会をクリックすると、簡単  
にご覧になれます。

## 編集後記

「論語」に「遠慮（えんりよ）なければ近憂（きんゆう）あり」という言葉がある。意味は、「目先のことをとらわれていて、将来のことを熟慮しないでいると、必ず近いうちに困ることが起こるということ」である。

将来どうなるかわかっていたら、人間はどのような生活をするのだろうか。わからないが故に面白味があるのかもしれない。しかし、不幸なことは事前に知りたいものだが、残念なことにそれはできない。そうすると、将来起こりえることに對して、為政者は明確な対応策をとらないといけない。

秋の夜長、今日9月1日は「防災の日」でもある。我が街「蕨」の将来を「遠慮・近憂」の目で、それぞれ語り合うのも一興であろう。

### 議会だより編集委員会

委員長  
副委員長  
委員

山脇 紀子  
小林 利規  
大石 幸一  
大嶋 公一  
榎本 和孝  
池上 智康  
比企 孝司